

2019年度 馬毛島体験活動参加者感想文概要

<p>①</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島は隣の島だが、行ったことがないため体験活動に参加した。 * 高坊港にシカの頭蓋骨があり驚いた。 * ガジュマルトンネルでウナギを見つけた。 * 旧小中学校跡地は、本やチョークなどがそのまま残されており、当時の様子が分かった。 * 葉山港での釣りが一番の思い出となった。竹竿で魚を釣ることができ嬉しかった。 * 馬毛島の自然や村の跡地など、他の人にも見てもらいたい。 * 馬毛島に行った経験を友達に話したい。
<p>②</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 体験活動の参加者は抽選だったが、当選の連絡があり、宝くじに当たったようなうれしい気分になった。 * 馬毛島はすぐ目の前に見えているのに、漁船で30分もかかるのは意外だった。 * 自然がたくさん残っており、セミの多さと鳴き声の大きさに驚いた。 * ガジュマルトンネルのガジュマルのツルは、人がぶら下がっても切れないほどの強さがあった。 * 高坊港のえびす神社の大きな重たそうな石積みを、どうやってきれいに積んだのか不思議だった。 * マゲシカの群れや親子に会えてうれしかった。 * 昼食の非常食はとてもおいしく、立派に作られていることを知った。 * 学校の理科室には、こわれた実験道具や資料が残っていた。 * 魚釣りで竹竿を初めて使ったが、当たりが分かりやすく釣りやすかった。 * 馬毛島の海で泳いだことは記念になった。 * 帰りに船から遠ざかる馬毛島を見て、なんだか寂しい気持ちになった。
<p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島の自然や、種子島との共通点や違いを知りたく参加した。 * 家族も行ったことのない馬毛島へ行くことができ感動した。 * 自衛隊や米軍基地になり、自然が壊されてしまうことに危機感を感じた。 * 馬毛島の自然を学ぶことができ良かった。 * 馬毛島と種子島の違いを比べることができた。周りの人も知って欲しい。
<p>④</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島へ船で行く途中、ジェットコースターのように揺れた。 * 馬毛島で植物を見たりして探検できた。 * シカが、木の隙間からこちらをのぞいたり、群れで走っていた。 * 高校生の参加者と仲良くなれた。 * 学校には黒板や鉄琴があった。 * マリン体験では、飛び込みをしたり、魚釣りをしたが何も釣ることができなかった。 * 馬毛島に誰もが入れようになってももらいたい。

<p>⑤</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 家から見える馬毛島は近くて遠い島であり、その距離を縮めるため参加した。 * 「馬毛島について考える」ことと、「馬毛島の自然にふれあう」ことを目標に参加した。 * 片道 2.5km の距離を歩ききれるか心配だった。 * 持参したカメラでシカを撮ろうとしたが、うまく撮れず悔しい気持ちになった。 * 洲之崎小屋に行くと小屋の跡があり、そのすごさに感動した。 * これからは、市民として馬毛島の自然について考えたい。
<p>⑥</p>	<ul style="list-style-type: none"> * ガジュマルトンネルで、ガジュマルのツルにぶら下がった。 * 学校では、黒板に色々な文字を書くことができ記念になった。 * 葉山港で海水浴を楽しんだ。釣りをしたが何も釣れなかった。 * 父が岩場でホッシーを獲ってきたので、焼いて食べた。 * 馬毛島には、種子島には見られない自然がたくさんあった。 * 大変暑く、2.5km の徒歩はきつかった。 * 馬毛島のことを、いろいろと知ることができ良かった。 * 来年は中学生として、小学生をうまくまとめていきたい。
<p>⑦</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島では種子島のように、道路がコンクリートやガードレールなどで整備されていないことから、歩きづらくすぐに疲れてしまった。道路を整備することの大切さが分かった。 * 馬毛島の素晴らしい自然を未来に残すため、馬毛島で学んだことを活かしたい。 * 種子島を自然いっぱいの馬毛島のようにするため、海岸清掃や地域の清掃活動に進んで参加するようにしたい。
<p>⑧</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島にカラスがない理由を係員に聞き忘れたので、その理由を自分で調べてみたが、馬毛島には人も住んでおらず、エサとなるゴミがないためと考えた。 * 馬毛島にマゲシカがいる理由を聞いたところ、まだ、確実に分かっていないと言われた。 * 馬毛島に「馬」の字が入っているので、馬がいるかと思った。
<p>⑨</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 今回の活動で、馬毛島は自然だけでなく、しっかり歴史があることも知った。 * 馬毛島でマゲシカやベンケイガニなどが見学できて嬉しかった。 * 魚釣りではクサビが釣れ、海水浴も楽しかった。 * とても楽しい学習だった。自然や歴史を学ぶことができ満足した。
<p>⑩</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 馬毛島には多くの自然が残されている。 * ガジュマルトンネルが幻想的で冒険をしている感じになった。 * 漁船に初めて乗った。 * 馬毛島体験活動に携わった方に感謝したい。

<p>⑪</p>	<ul style="list-style-type: none"> * かねてから、馬毛島に美しい自然があると聞いていた。 * 大変暑く、植物に囲まれており、ジャングルにいるようであった。 * 馬毛島のソテツが、食糧危機の際、毒抜きをして食べられていたことが分かった。 * 学校の黒板に「馬毛島離島に際して」という題で、馬毛島が無人島になる前にしておくことが箇条書きで書かれており、切ない気持ちになった。自分達が馬毛島を守りたいと思った。 * 参加者は、馬毛島のことを後世に伝えていく責務があると感じた。 * 馬毛島は西之表の一部であることを認識した。
<p>⑫</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 種子島から見える距離にある馬毛島に行ったことがなく、「近くて遠い島」という印象だった。 * 馬毛島は FCLP の候補地で、島を横断する滑走路が特徴的な印象であり、大部分の自然が破壊されている印象があったが、思ったより自然が残されていた。 * 今回の活動で見て思ったことを、周りの人へ伝えていくことが、私たちのやるべきことだと思った。 * FCLP の移転候補地として問題になっているが、馬毛島の自然や歴史を守っていくことが大切だと思った。 * これからの西之表を担っていく者として、馬毛島のことを後世に伝えていかなければならないと感じた。
<p>⑬</p>	<ul style="list-style-type: none"> * ニュースで見る馬毛島は、島を 4 分割する大きな滑走路が建設され、自然が壊された島との印象を持っており、今回の活動に参加し、自分の目で確かめたいと思った。 * 高坊港では洲之崎小屋の跡が見られ、豊かな漁場として大切にされていたことを再認識した。 * 体験活動で馬毛島が自然豊かな島という印象に大きく変わった。 * 米軍の訓練施設候補地となったが、豊かな自然と歴史を守りたいと思った。 * 最も印象に残ったのが、滑走路に見える新たな緑であり、私たちの思いと同様に、馬毛島も元の姿に戻りたいのだろうと感じられる光景だった。 * 今回、自分の目で見た光景を多くの人に伝え、これから市を担う市民として、馬毛島を守り次の世代に伝えていく必要がある。
<p>⑭</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 基地問題で耳にすることが多く、滑走路などの開発工事で緑は少ないと思っていたが、馬毛島の自然の多さに驚いた。 * 想像以上に馬毛島が広いと感じた。 * 植物に囲まれたトンネルを歩き、大量のクマゼミやまっ赤なカニ、根の太いガジュマルが印象的だった。 * 遺跡の見学で種子島とのつながりを感じ、馬毛島から見る種子島が、とても特別なものに感じた。 * 体験活動を通じて、馬毛島が今まで以上に身近に感じるようになった。 * 無人島になった馬毛島の様子に寂しさを感じた。 * 過疎化が進む種子島に、人々が生活している今の様子が、これからも続いていくよう、何ができるか考え行動したい。

<p>①5</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 家族で馬毛島に関する話題を話したり、馬毛島周辺で漁をする船を見ることから、その魅力を探るため参加した。 * 巨大滑走路を造るため、たくさんの木が伐採され、動物が生活する場所を失ったと聞いていたが、思っていたより自然が多く驚いた。 * 特にガジュマルトンネルは、神秘的で一番驚いた。 * マゲシカは、種子島のシカが海を渡ったものと思っていたが、遺伝子が違うことを知ることができた。 * 釣った魚を焼いて食べたが、釣りたてでとてもおいしかった。 * 国を守ることや自然を守ることの、どちらも大切なことであるからこそ、種子島の島民は馬毛島について、良く考えなければならないと思う。 * できれば、馬毛島の自然と共存していく方法を選んでほしい。
<p>①6</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 体験活動が、馬毛島へ渡航できる貴重な体験だと知り、「なぜこんなに近くて小さな島なのに、なかなか行くことができないのはなぜだろう。」と疑問が浮かんだ。 * 馬毛島は自然豊かできれいな島だった。 * ガジュマル群生地を歩くと、違う世界に入り込んでいるような不思議な気持ちになり、小川の音やセミの鳴き声が夏を感じさせた。 * 馬毛島のきれいな海や自然は、守るべき大切な日本の財産だと強く感じた。 * 貴重な体験を今後どう活かせるか考えながら、自分にできることをしたい。